戸田市共催

東京藝術大学が誇る 教員によるプロオーケストラ

藝大フィルハーモニア 管弦楽団 定期演奏会

The Geidai Philharmonia Orchestra Tokyo

埼玉初開催

指揮
山下一史
YAMASHITA Kazufumi
©ai ueda

チェロ
向山佳絵子
MUKOYAMA Kaeko
© 大窪道治

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 op.104, B.191
Antonín DVOŘÁK (1841-1904)：Concerto for Violoncello and Orchestra in B minor, op.104, B.191

芥川也寸志：《弦楽のための三楽章》
AKUTAGAWA Yasushi (1925-1989)：Triptyque for String Orchestra

伊福部昭：《シンフォニア・タプカーラ》(1979年改訂版)
IFUKUBE Akira (1914-2006)：Sinfonia Tapkaara

2026.
11.6
金
17:45 開場
18:30開演

戸田市文化会館 大ホール

全席指定
S席 5,500円（学生S席 3,000円）
A席 4,000円（学生A席 2,000円）
※学生席ご購入の場合は、当日学生証をお持ちください。

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますのでご了承ください。
※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL：03-5355-1280（平日10時～18時）までお問い合わせください。
※チケットご購入の際にかかる手数料など詳細は各店舗へお問合わせください。

｜チケット取り扱い｜8/5（水）発売
※戸田市文化会館でのチケット取り扱いはございません。

- ヴォートル・チケットセンター
  https://www.ticket.votre.co.jp
  TEL：03-5355-1280／平日10時～18時
- イープラス（e+）
  https://eplus.jp
- チケットぴあ
  https://t.pia.jp
  《Pコード：333-713》
- 東京芸術大学生活協同組合（店頭販売のみ）
  TEL：03-3828-5669
  営業日時はウェブサイトでご確認ください。
  （https://www.univcoop.jp/geidai/time/）

THE GEIDAI PHILHARMONIA ORCHESTRA, TOKYO
TOKYO GEIDAI

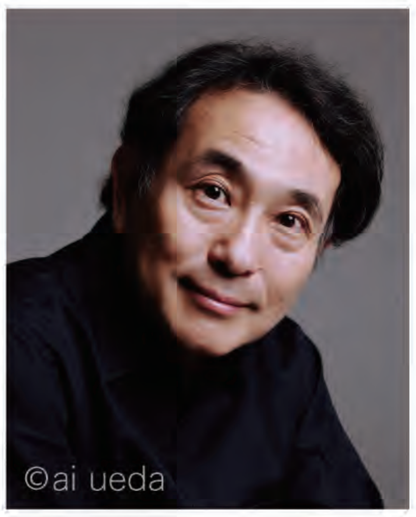
｜主催｜東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏藝術センター ｜共催｜戸田市
｜お問い合わせ｜東京藝術大学演奏藝術センター TEL：050-5525-2300
東京藝術大学ウェブサイト https://www.geidai.ac.jp

チケット詳細 ▶
藝大ミュージック・ポータル

このたび、藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会は、戸田市文化会館大ホールにて開催することとなりました。本年2月下旬に起きた奏楽堂の事故を受けて余儀なくされた、演奏会場やリハーサル会場の新たな確保、スケジュール変更などのハードルを乗り越え、このような形で今年度２回目の定期演奏会をお届けすることが出来ることに感謝いたします。学生オケをはじめとして、この先もさまざまな学内演奏会を外部会場にて実施することが予定されていますが、これを機に、新たな出会いが創出され、藝大の多様な音をこれまで以上に多くのみなさまにお届けすることになるよう、心から願ってやみません。

本定期演奏会のプログラムは、チェロ協奏曲の「王道」であるドヴォルザークに加え、20世紀を通じて日本人作曲家がどのように西洋芸術音楽を内面化し、そこに独自の表現言語を見出したのかという点において対照的とも言える二人の作曲家、伊福部昭と芥川也寸志の交差点が見える作品をお届けします。アイヌ語で「立って踊る」を意味する「タプカーラ」という語が付された伊福部の交響曲（1954）は、同年に公開された『ゴジラ』と同様、厳かながらも始原的な儀式の情景を想起させ、他方、芥川の《弦楽のための三楽章》（1953）は、新古典主義的音世界のなかに見え隠れする躍動感が特徴的です。本学教授の山下一史氏のタクトのもと、藝大フィルが奏でるダイナミックな音楽をどうぞご堪能ください。

福中冬子（東京藝術大学音楽学部長／音楽学）



山下一史［指揮］

YAMASHITA Kazufumi [Conductor]

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務め、その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではＮ響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者、東京藝術大学音楽学部指揮科教授。

向山佳絵子［チェロ］

MUKOYAMA Kaeko [Violoncello]

東京藝術大学卒業。松波恵子、堀江泰氏、レーヌ・フラショ、毛利伯郎、ダヴィド・ゲリンガスの各氏に師事。第54回日本音楽コンクール第1位。第10回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第1位。第3回アリオン賞審査委員奨励賞、第2回出光音楽賞受賞。N響、都響、読響他多くのオーケストラと共演のほか、NHK-FMに出演、パーソナリティも務めた。録音は5枚のソロアルバムのほか、池辺晋一郎と三善晃のチェロ協奏曲やアンサンブルのCDもそれぞれ発売。2013～2017年NHK交響楽団首席奏者、2018～2024年京都市立芸術大学准教授、2024年4月より東京藝術大学准教授。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

The Geidai Philharmonia Orchestra, Tokyo

東京藝術大学音楽学部に附属するプロフェッショナル・オーケストラ。オーケストラ演奏を専門とする「演奏講師」を主体に構成されている。定期演奏会に加え、オペラ専攻との「オペラ定期」、声楽科との「合唱定期」などを行うほか、選抜された器楽科・声楽科の学生との協奏曲等の共演や作曲科の学生による管弦楽作品の初演を行う「モーニング・コンサート」シリーズ、指揮科の学生との演奏会・試験・演習、東京藝大ジュニア・アカデミーに所属する中学生との協奏曲の共演などを通じ、次世代の育成にも資している。学外での活動も積極的に行なっており、近年では新国立劇場、彩の国さいたま芸術劇場、長崎県五島市、新潟県長岡市、魚沼市、秋田県秋田市、茨城県取手市での公演が好評を博した。終戦の日の「全国戦没者追悼式」では毎年、奏楽を担当。2025年からは「日本管打楽器コンクール」の各部門最高位入賞者が協奏曲を披露する「特別大賞演奏会」にて管弦楽を担当している。海外では、2017年6月に日本・チリ修好120周年記念としてチリで４公演を行なった。2023年12月には、世界三大劇場の一つとされるアルゼンチンのコロン劇場（Teatro Colón）から招聘を受けて公演を行い、満員の聴衆を魅了した。また2024年12月、ヴァイオリンの巨匠ジェラール・プーレ氏とともにベートーヴェンの協奏曲のCD録音を行なった。（公社）日本オーケストラ連盟準会員。

戸田市文化会館 大ホール

〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田４丁目８－１

交通のご案内

- ■ JR埼京線（各駅停車）戸田駅東口　徒歩約10分
- ■ JR京浜東北線　蕨駅西口
  国際興業バス 下笹目行き：「戸田市役所入口」徒歩2分
- ■ JR京浜東北線　西川口駅西口
  国際興業バス 北戸田駅行き（医療保健センター経由）：「戸田市役所入口」徒歩2分
- ■ 戸田市コミュニティバス（toco）
  川岸循環：「戸田市役所」徒歩0分／喜沢循環：「戸田市役所南」徒歩4分

※公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来場はご遠慮ください。

杜から街へ ～いま藝大は新たな一歩を踏み出します～

東京藝術大学のコンサートホール「奏楽堂」は、2026年2月に発生した天井音響反射板の落下事故により、長期休館を余儀なくされています。私たちは、これを一つの転機と捉え、新たな出会いや演奏機会を求めて、学外ホールでの主催公演を積極的に進めることにいたしました。新しい舞台で響き合う藝大の「音」を、ぜひ会場で体感してください。皆様のご来場と温かいご支援をお願い申し上げます。

Designed by Hibinokatsuhiko

Design: Asuna Ito